



## 令和5年9月29日(金) 13:30～15:00

Zoomによるオンライン形式で、参加者の職場において開催しました。

### 【目的】

研修実施スタッフ：

北方生物圏フィールド科学センター 佐藤 浩幸\*1,2, 低温科学研究所 高塚徹\*1,2,  
遺伝子病制御研究所 石川 晋\*1, 農学研究院 長野 宏則\*1, 電子科学研究所 遠藤礼暁\*2,  
低温科学研究所 佐藤 陽亮\*1,2, アイソトープ総合センター 阿保 憲史\*2

本学の国際化への対応ならびに技術職員のスキルアップ及び資質向上の観点から、技術職員の英語対応力を向上させ、本学の教育研究支援機能の強化を図る

### 【実習】Zoom参加による「体験型英語研修」

講師：名古屋大学博物館 梅村綾子特任助教

研修プログラム：

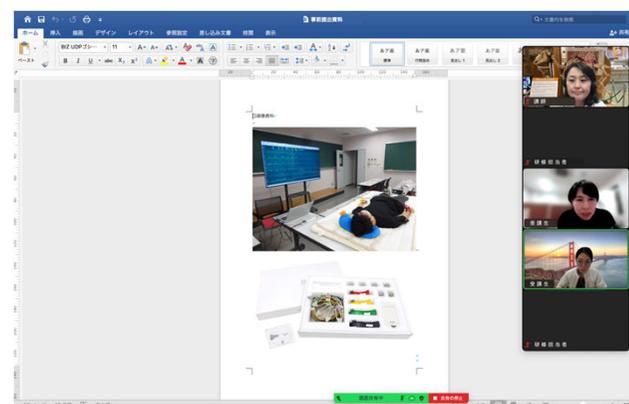
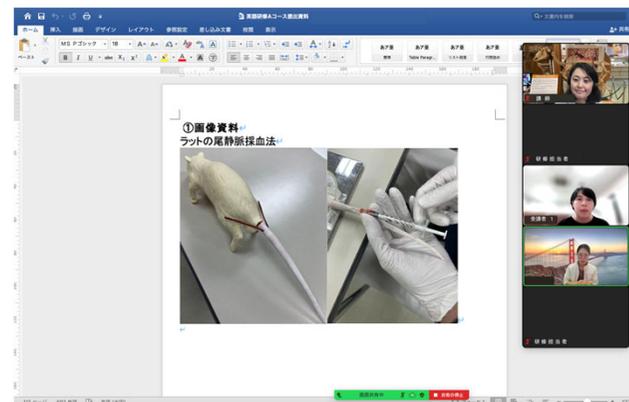
- ・本日の目標（5分）
- ・ミニ講座（25分）
- ・ロールプレイング（45分）
- ・まとめ（15分）

講師による、実際の業務で英語を使用する場面を想定した実践的・体験的なスピーキングのプログラムに沿って行われました。ロールプレイングは1名が技術職員役、もう1名が留学生役となり、技術職員役は、実際に業務で使用している資料（例：担当装置の日本語取説）の内容を相手に英語で伝える練習を行い、留学生役は、技術職員役の説明に対して英語で質問し、終了後に技術職員役の話したことをまとめて英語で説明するという内容で行われました。研修中は基本的に全て英語で会話することを目標としました。受講者からは、「いざ英語を話すとなると言葉が出てこなく、そのような中で相手に伝えよう、相手を理解しようという気持ちが最も重要であることが理解できた」、「英語を使ってコミュニケーションをして、相手に伝わることの楽しさを久しぶりに感じる事ができ、講師の楽しい雰囲気作りによって、楽しく研修を受けられた」など感想が寄せられました。今回の体験型英語研修が受講者の今後の業務に活かされていくことが期待されます。

参加者：2名（研修実施スタッフを除く）

\*1:SD実施専門部会スキルアップ検討チーム

\*2:研究支援人材育成プログラムマルチスキル人材育成プロジェクト



ロールプレイングの様子

### 研究支援人材育成プログラム実施専門部会 マルチスキル人材育成プロジェクト

実施専門部会長：	岡 征子	創成研究機構
担当：	高塚 徹	低温科学研究所
委員：	佐藤 浩幸	北方生物圏フィールド科学センター
委員：	遠藤 礼暁	電子科学研究所
委員：	佐藤 陽亮	低温科学研究所
委員：	阿保 憲史	アイソトープ総合センター